

# 図書館だより

天理高校図書館

令和7年 2月



## 読書で心をあたためよう

毎日、本当に寒いですね。体調はいかがでしょう？

入試、卒業式と節目となる学校行事が続き、少しペースが乱れがちになるかと思います。そんな時は、暖かい図書館で、自分だけのゆっくりとした時間を過ごしてください。図書館には、心温まる本がたくさんあります。読書で心をあたためて、元気な毎日を過ごしてください。

今月の特別展示は「天理高校ベスト貸出」です。

2024年4月～2025年1月末で貸出回数の多かった本を紹介し、展示しています。どの本も、話題となった面白い本ばかりです。人気本なので、借りられていることもあるかもしれませんが、そんな時は、カウンターやWebで予約手続きをしてください。返却されしだい連絡します。

現在、参考館では企画展

「墳墓のインテリアデザインー墳墓観の変遷 漢から唐へ」が開催されています。(3月3日まで)

[https://www.sankokan.jp/news\\_and\\_information/ex\\_sp/sp097.html](https://www.sankokan.jp/news_and_information/ex_sp/sp097.html)

興味のある人は、足を運んでください。天高生は生徒証を見せれば無料で入館できます。皆さん以外で、興味のある方がおられましたら、招待券を20枚いただいていますので、図書館カウンターで声をかけてください。

「先生からのおすすめ本」では、英語科 西原優衣先生が、『オルタネート』(加藤シゲアキ 著 新潮社)を紹介してくださいました。図書館入口に展示してありますので、ぜひ手に取ってみてください。

## 天理高校ベスト貸出

2024年4月～2025年1月

- ① 『変な家』2 雨穴 著 飛鳥新社
- ② 『変な家』 雨穴 著 飛鳥新社
- ③ 『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい』  
夕見夏衛 著 スターツ出版
- ④ 『成瀬は天下を取りにいく』 宮島未奈 著 新潮社
- ⑤ 『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』  
森田碧 著 ポプラ社
- ⑥ 『52 ヘルツのクジラたち』 町田そのこ 著 中央公論新社
- ⑦ 『それでも僕が憶えているから』 梅崎十和 著 スターツ出版
- ⑧ 『だから私は、明日のきみを描く』  
夕見夏衛 著 スターツ出版
- ⑨ 『仮面病棟』 知念実希人 著 実業之日本社
- ⑩ 『近畿地方のある場所について』 背筋 著 KADOKAWA

人気本！第2位！！

人気の文庫本！

第42回吉川英治文学  
新人賞受賞作！！

胸キュン作品！

人気本！第9位！！

特別展示「天理高校人気本」



参考館企画展：

「墳墓のインテリアデザインー墳墓観の変遷 漢から唐へ」

## 先生からのおすすめ本

英語科 西原優衣先生

### 『オルタネート』 加藤シゲアキ 著 新潮社



☆あらすじ

高校生限定のアプリ「オルタネート」がある世界。東京のとある高校が舞台。異なる立場の登場人物3人の運命や葛藤が描かれています。恋とは、友情とは、家族とは。そして人と“繋がる”とは何かを考えさせられる青春小説です。

☆おすすめポイント☆

登場人物全員が悩みを抱えながらも考え、行動し“今”を精一杯生きている姿が描かれているのが印象的です。物語の終盤には3人の物語が交差していきます。文章の表現も心地よく、スラスラと読めてしまうので、ぜひ読んでみてください。

青春を楽しむ高校生が読めば、作品を通して、今の自分を見つめなおすきっかけになると思います。短く、濃い青春時代をより輝かせてくれると思います😊

(英語科 西原先生)

